

課題評価「高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発」(中間評価)

「中間評価」の評価項目と評価の視点について

評価項目		評価の視点
1) 研究開発の目的・意義（研究開発の必要性）	①国費を用いた研究開発としての意義	<ul style="list-style-type: none"> 国や社会のニーズへの適合性はよいか 科学的・技術的意義、社会的・経済的意義も加味
2) 研究開発の目標・計画と成果（研究開発の有効性）	①計画の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 目標の設定は妥当であったか 各研究項目の設定、内容の質・量・組合せは適切か
	②目標実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> 目標に対し実現可能な計画であったか
	③成果の達成度、反映先に対する十分性	<ul style="list-style-type: none"> 目標に対して達成度は十分か 成果の反映先（国、実施主体、安全規制）に対して成果の質・量、タイミングは適切か 国際的な水準としてどうか
	④人材養成・知的基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> 人材養成・技術継承につながるか
	⑤次期計画の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 将来の見通しとして適切か
3) 研究開発実施体制（研究開発の効率性）	①実施体制の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 研究開発を推進するうえで、機能を十分發揮できる組織となっているか
	②研究開発の手段やアプローチの妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 判断と次のステップへの移行の考えは妥当であるか
	③目標・達成管理の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 研究開発のPDCAサイクルが機能する自己評価体制となっているか
	④費用対効果の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 費用対効果として合理性があるか
	⑤情報発信、国民との相互理解の促進	<ul style="list-style-type: none"> 十分な内容となっているか
4) その他	副次的な効果に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> 他分野への応用や貢献は適切なものか
5) 総合評価	上記各項目の評価を踏まえた総合的な判断	